

「安近短」になるな

12月21日の終業式に、進路指導主事の遠藤明緒先生から、最近の忙しい社会の風潮として、「安近短」の傾向があるという話がありました。手軽で時間がかからず効率的なものは、時短料理や便利グッズなどのように現代社会にもてはやされています。しかし、進路選択において、手間や労力を掛けないことはいかに危険なことかを、もう一度考えさせられる話でした。

私立大学の定員厳格化により、早めの志望校選択を余儀なくされることは間違いありませんが、漠然とした不安にただただ焦るだけでなく、1年生の私たちは、前もってしっかり準備をし、どんな学びを求めて大学に行くのか、その大学に入るためにはどのような力をつけなければいけないのかを考えるときです。

冬期課外では、国語、数学、英語を集中的に学習できる期間が持てました。身につけるためには受けっぱなしではなく、今後の復習が大切です。2学期は少し中だるみがあり、中間考査や模試の結果が芳しくなかった生徒もいます。期末考査では、学習時間量調査の結果に表れたように、奮起して取り組んだ人も多かったようですが、普段の授業を疎かにしたり週末課題の未提出を溜め込んだりした人は、成績の大幅ダウンになりました。(通知票の素点と評点の差を見てください。)また、毎朝の「日々の課題」にはどのように取り組んでいますか?社会問題に目を向け、思考力・問題解決力をつける積み重ねになります。

『急がば回れ』『ローマは一日にして成らず』勝利に近道はありません。年始に当たって、気持ちを入れ替えましょう。「安近短」ではなく、毎日やるべきことを着実に積み重ねた人が、気づかないうちに大きな成長を遂げるのだと思います。

通知票について

2学期の通知票を配布しました。通信欄に御家庭より一言記入をお願いします。

1月15日(火)、3学期始業式の日担任まで提出して下さい。

小論文模試(課題文型)

事前に学研アソシエから講師を招いて講習会を実施し、課題文の筆者の主張の読み取り方や、「なぜ?」から筆者のなぞりにならない自分の意見を引き出すこと、構成などについて教えていただきました。

テーマは、文系が「世間と社会の違い」理系が「創造的な人間を育てること」でした。

考えること、考えを文章にすること、読み手を納得させる文章を書くこと。まだまだ難しいようでした。

1月の行事予定

- 10日(木) ウィンターセミナー(~11日)
- 15日(火) 3学期始業式 ※フォーマル
課題テスト、大掃除
- 19日(土) 大学入試センター試験(~20日)
※2年後の今日(予定)は大学共通テストです!翌日、新聞に問題が掲載されるのでチャレンジしてみましょう!1年生の学習内容でも取り組める問題がありますよ!
- 19日(土) 第3回進研総合学力テスト ※フォーマル
- 27日(日) 第3回英検一次

進研学力テスト

1月19日(土)に第3回進研総合学力テストが実施されます。

これまでの模試の反省や、1、2学期の学習内容を復習し、模試に備えましょう。

